

平成23年1月19日

地方裁判所長 殿
家庭裁判所長 殿
地方検察庁検事正 殿
弁護士会会長 殿

司法研修所長 佐々木 茂 美

拝啓 時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、新司法修習において新たな課程として実施されております選択型実務修習については、司法修習委員会において、その課題等が議論されました。その結果、平成22年10月1日付け事務局長書簡でお伝えしたとおり、配属庁会において、その実施に当たり考慮されたい事項等につき、委員長談話が公表されているところです。

委員長談話では、司法修習生の中に、司法修習生考試（二回試験）の準備に気を取られて、修習プログラム等を積極的に選択せず、ホームグラウンド修習においても、分野別実務修習の深化及び補完のための課題とは無関係に、二回試験の準備として集合修習等の復習そのものを行っている者がいるなどの指摘があるとしています。そして、ホームグラウンド修習は、それ自体、弁護実務修習の深化及び補完を図るために、重要かつ積極的な意義を有するものであることを確認した上で、選択型実務修習が司法修習生の自主性・主体性を重視するものであることを踏まえ、司法修習生に選択型実務修習全体を通じた獲得目標等を設定させ、自己評価を行わせるなどして、特にホームグラウンド修習における司法修習生の自発的な取組を促す具体的な方策等を検討することが望まれるとしています。

司法研修所においては、このような方策の一つとして、別紙のとおり、司法修習生が選択型実務修習修習計画書を作成するに当たり、ホームグラウンド修習を含め

て各修習プログラムの取組目標を記載させ、ホームグラウンド修習の指導担当弁護士と認識を共通にした上、選択型実務修習結果レポートの作成に当たり、司法修習生がその達成状況も踏まえて自己評価を行うという運用を検討し、具体的なイメージとして整理しましたので、今後の指導に当たり参考にしてください。

敬 具

(別紙)

選択型実務修習の運用イメージ

1 司法修習生による取組目標等の設定

- (1) 司法修習生は、選択型実務修習修習計画書（選択型実務修習の参考書式集 1－5。（以下「修習計画書」という。））を使用して選択型実務修習全体の計画を立てるとともに、選択した修習プログラム及びホームグラウンド修習について想定する修習内容及び取組目標をそれぞれ記載する。これらの修習内容及び取組目標は、選択型実務修習の趣旨に従い、司法修習生の関心や問題意識を踏まえて定めるものとする。具体的な記載例は以下のとおりである。

(記載例)

ホームグラウンド修習…①弁護実務修習の深化・補完に努めるとともに、現在進行中の裁判員裁判対象事件（〇〇被告事件）の公判前整理手続の傍聴や証拠意見書の起案等を通して、同手続に対する理解を深める。②大規模消費者訴訟（〇〇事件）の既済記録に基づき、法律上・事実認定上の争点についてのレポートを作成する。③顧問先の法律相談に立ち会い、必要な調査等を行うなどして、紛争予防という観点からの企業法務における弁護士の活動を集中的に修習する。

刑事模擬裁判……………検察官や弁護人の訴訟活動又は裁判官の訴訟指揮を具体的な事例に則して一通り体験することにより、実務修習中に触れる機会があった様々な実務上の取扱いの法的意味等を確認し、法科大学院で学んだ刑事訴訟手続に対する理解を実務的な観点から深化させる。

- (2) 司法修習生は、ホームグラウンド修習における修習内容及び取組目標を定めるに当たって、あらかじめホームグラウンド修習の指導担当弁護士（以下「指導担当弁護士」という。）との間で、面談や電話、メール等の方法により、十分な意思の疎通を図ることが望まれる。

2 指導担当弁護士等による司法修習生の取組目標等の把握及び達成状況の確認

指導担当弁護士を含むプログラム指導担当責任者は、選択型実務修習の開始前に司法修習生が修習計画書に記載した修習内容及び取組目標を確認し、各修習プログラム及びホームグラウンド修習における指導を行うに当たって十分に

配慮するものとする。

特に、ホームグラウンド修習に関しては、指導担当弁護士において、選択型実務修習の終了に際し、司法修習生と面談を行うなどして、ホームグラウンド修習にかかる取組目標の達成状況等を確認する運用も考えられる。

3 司法修習生の自己評価及び指導担当弁護士による評価等

司法修習生は、選択型実務修習結果レポート（選択型実務修習の参考書式集 3-1）を作成するに当たり、修習計画書に記載した取組目標の達成状況という視点から自己評価を行うものとし、指導担当弁護士を含むプログラム指導担当責任者は、上記自己評価の内容をも十分考慮した上、選択型実務修習結果意見書（選択型実務修習の参考書式集 1-7）の「修習結果についての意見」欄を記載するものとする。

以 上